

シルエット見守りセンサ 導入インタビュー

特別養護老人ホーム 新横浜さわやか苑様

定時巡回以外、事故予防目的のための巡回を5割以上削減。入居者様の転倒リスクを年間1割以下まで減少。巡回チェックリストの改善に役立っています。

新横浜さわやか苑様は、入所定員160名、シルエット見守りセンサを定員の5%、8台使用しています。不要な訪室が減ることで、入所者様睡眠の質が向上、職員の身体的負担が少なくなる効果を実感。シルエット見守りセンサを追加でご購入頂いております。今回、ご担当者様にインタビューさせて頂きました。



社会福祉法人 清光会
特別養護老人ホーム 新横浜さわやか苑
介護部門 マネージャー 佐藤 登様

導入の経緯

「安全性の向上」、「事故減少」につながる入所者様メリット、当苑職員にとって、夜間帯の定時巡回に加え、転倒リスクがある入所者様見守り業務による精神的疲労軽減に効果があると考えました。また、ネットワーク接続に無線LAN環境を利用することで、配線による事故を防止できる点と、居室間の見守りセンサの移動が容易な点も導入の決め手となりました。

導入前の課題

夜勤は3人体制ですが、夜間30分毎に巡回。転倒リスクが高い入所者様は、多い方で15分毎の巡回が必要でした。特に目が離せない入所者様に対しては、一晩中の見守りが必要になるため、夜勤職員の肉体的・精神的負担が大きく、負担軽減が課題でした。また、事故が起きた際の正確な状況が分からない事例もあり、ご家族様にご納得頂ける説明ができないことや、頻繁な職員の訪室により、入所者様が起きてしまう、睡眠の質の低下も課題でした。

導入にあたっての取り組み

●ご家族様向け同意書の作成
シルエット見守りセンサの有用性をご納得頂くため、ご家族様向けの同意書・説明資料を作成しました。使用目的・機能面に加え、プライバシーに配慮している点を十分に説明するため、シルエット見守りセンサの

パンフレットを送付しました。当苑にお越し頂いたご家族様には、機器動作の様子や、シルエット動画をご覧頂きました。監視ではないこと、プライバシーに配慮していること、事故防止につながることを丁寧に説明することで、ご納得の上、同意頂いております。

●職員への教育

シルエット見守りセンサ導入前は、否定的な考えを持つ職員が多い感じでした。端末操作に不安がある、職員個々の福祉倫理や価値観の違いによるプライバシー配慮への懸念、導入に対する考え方の違いもありました。そこで、定期的に勉強会を開催することで、シルエット見守りセンサへの理解を深めようにしました。特に、価値観の違いから違和感を抱いている職員に対しては、丁寧に説明しました。導入後の現在は、職員の否定的な意見は、完全に解消しています。

●設置基準の作成

見守り対象者は、認知棟のナースコール対応ができない方、その中で特に転倒リスクの高い方を対象と定めています。入所後、相談員と現場マネージャーが相談の上、見守り対象者を決定しています。



新横浜さわやか苑様 居室設置写真

運用にあたり注意していること

入所者様の状況により、配慮する点が異なるため、入所者様の状況に合わせ、シルエット見守りセンサ 設定に関する個別マニュアルを作成、運用しています。個別マニュアルは、入所者様の状況変化に合わせるため、適宜更新しています。

また、機械操作が苦手な職員に対し、無理強いをしないことも心がけています。機械操作の得手不得手に合わせ、見守りモニタの操作のみ行う職員、シルエット見守りセンサの設定まで行える職員、と役割分担して運用しています。

導入後の効果

●巡回回数、転倒リスクの減少

定時巡回以外、事故予防目的のための巡回を5割以上削減できました。入所者様の転倒リスクが減少しています。シルエット見守りセンサ導入前は、事故が1~2件/月発生していましたが、シルエット見守りセンサ導入後は、2件/年、年間で1割以下に減少しています。

●事故発生時の原因の分析

事故発生時の履歴データを閲覧することで、事故要因の分析、予防対策を策定できるようになりました。今まで発生していた事故では、正確な状況が分からないまま、再発防止策を策定せざるを得ませんでした。シルエット見守りセンサ導入後は、事故の原因や状況が正確に分かるようになり、より有効な対策を立てられます。また、履歴に保存されているシルエット動画を確認することで、職員が想像できなかった事故の原因も発見でき、巡回チェックリストの改善に役立っています。幸運なことに、シルエット見守りセンサを設置した居室での事故は、発生していません。

●職員の意識の変化

シルエット見守りセンサ導入前は「監視カメラ」という印象があり、導入に対し、比較的否定的な職員が多かったのですが、シルエットならプライバシーの侵害にはならないのではないか、と考えるようになりました。実際にシルエット見守りセンサを運用すると、職員間の評判も良くなりました。シルエット見守りセンサを追加で購入する際は、否定的な職員の意見はなくなっていました。

●入所者様へのメリット

職員による訪室が減少しますので、夜間の睡眠の質が向上しました。また、転倒リスクの高い入所者様のプライベート空間が守られるようになりました。

●職員へのメリット

不必要な巡回業務が減ることで、身体的な負担が少なくなりました。その結果、見守り業務の精神的負担が減り、心理面で楽になったという声が上がっています。

ご導入頂いているシステム機器構成

シルエット見守りセンサ WOS-114N : 8台



お客様名：社会福祉法人 清光会
特別養護老人ホーム 新横浜さわやか苑

所在地：〒222-0032 横浜市港北区大豆戸町572番地5

TEL：045-544-4165

開苑：2004年8月

<https://shinyokohama.seikokai-group.or.jp/index.html>

施設の方針・理念：

「心のこもったあたたかい介護」、「おいしい食事」、「安心の医療」を提供します。

さわやか苑の名称は、ご利用いただく方の心にもさわやかなそよ風が吹いているような施設でありたいという願いが込められています

入所定員：160名、長期入所：150名、一時入所：10名

従業員内訳：介護士職員 72名